

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	会計業務の見直しと財務会計システム再構築に係る業務量調査	
発 注 課	会計室会計管理課	
選 定 事 業 者	グラビス・アーキテクト株式会社	
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）		
<p>本業務は、平成30年度に行った「財務会計システム再構築支援業務（以下、「支援業務」という。）」における業務量調査の結果から、当該調査時との変更点（区の会計業務の集約化、審査出納員制度の導入、次期財務会計システム（以下、「システム」という。）における機能要件の変更）を把握し、それにより影響を受ける業務を洗い出した上で、令和5年度以降における会計室の業務量を改めて調査することを目的としている。</p> <p>グラビス・アーキテクト株式会社は、平成30年度に行った支援業務の受託者であることからその内容を熟知しており、また、「総合行政情報システム再構築に係る開発監理支援業務（財務会計）」における再委託先として、財務会計システム再構築に関する打合せへの参加及び支援を実施しており、次期システムにおける機能要件を把握・熟知している。</p> <p>本業務遂行にあたっては、支援業務の内容並びに当該調査時との変更点を把握・熟知していることが不可欠であり、継続してシステムの再構築に携わっている業者に委託するのが最も効率的で経費の節減も見込まれ適当である。</p> <p>よって、業務の性質上指名競争入札に適しないため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により、グラビス・アーキテクト株式会社を「会計業務の見直し及び財務会計システム再構築に係る業務量調査」の見積者に特定する。</p>		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）	
決 定 日	令和3年6月18日	